

1級 楽典

イ

【問1】音程

上の譜例を見て、(例)にならって(1)～(3)は、指定された2音間の音程を書きなさい。11度以上のものは「○オクターブと○度」のかたちで答えること。(4)～(6)は転回音程を書きなさい。

(例) ①と② 1オクターブと完全4度

- (1) ②と③ (2) ③と④ (3) ⑤と⑥ (4) ①と③ (5) ②と④ (6) ⑦と⑧

【問2】移調楽器

左の譜例のクラリネットはB管である。調号を用いて、実音を五線譜に書きなさい。なお、このパートの演奏記号もすべて記すこと。

【問3】非和声音

左の譜例のアとイで示した音をみて、非和声音の種類を次の中から選び、数字をこたえなさい。

- ① 倚音 ② 掛留音 ③ 刺繍音 ④ 経過音 ⑤ 保続音 ⑥ 逸音

【問4】音楽知識

左の譜例は七重奏曲である。この曲を演奏する木管楽器をすべてカタカナで書きなさい。

【問5】音階

指定された音階の上行形を主音から主音まで、指示された譜表に全音符でかきなさい。なお、音部記号と複縦線を記入すること。

1. 左の譜例の調号をもちいる長調の音階を、調号を用いずにへ音譜表上に。
2. c-Mollの平行調を、調号を用いずにアルト譜表上に。
3. C音を第7音とする属七の和音をもつ和声短音階を、調号を用いてテノール譜表上に。
4. F音の長6度上の音を主音とする長調を、調号を用いて高音部譜表上に。
5. 調号がシャープ（#）2つの旋律短音階を、調号を用いずにソプラノ譜表上に。

【問9】音楽知識

つぎの文章を読み、正しいものには○、誤っているものには×を付けなさい。

- ① 三和音の基本形は「5の和音」、三和音の第一転回形は「6の和音」、四和音の基本形は「7の和音」ともいわれる。
- ② 18世紀後半から19世紀の西洋音楽は必ず、完全終止で終わる。
- ③ 一般的に、8分の5拍子は複合拍子である。
- ④ 法螺貝^{ほら}は楽器であり、インドや日本では宗教儀式で演奏される。
- ⑤ 1700年代には、オーケストラがヨーロッパで生まれていた。
- ⑥ 2音で作られた日本のわらべ歌の多くが、高いほうの音で終わる。

【問10】終止形

大譜表に、ハ長調の変（格）終止となるように音符を書きなさい。拍子やリズムは自由とするが、小節線なども記入し楽譜として完成させること。

【問5】

1.

2.

3.

4.

5.

【問6】

ア () イ ()

【問7】

2小節目1拍目まで () 4小節目1拍目まで ()

6小節目1拍目まで ()

【問8】

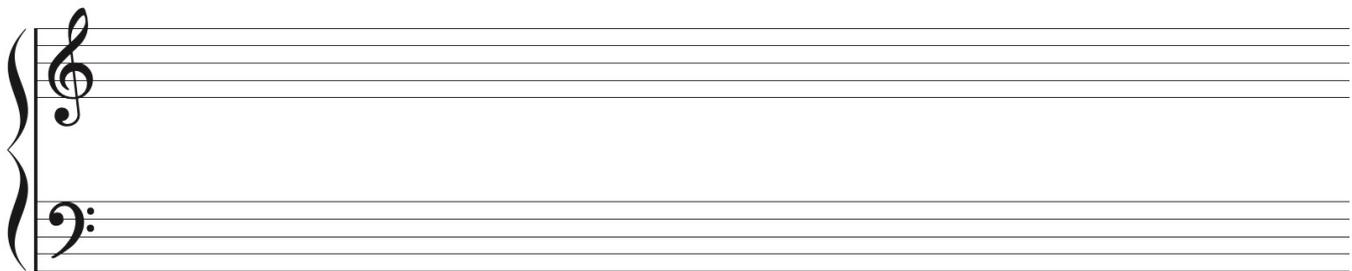
1. ()

2. ()

【問9】

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

【問10】



【問1】

- (1) 1オクターブと短6度 (2) 短6度 (3) 1オクターブと完全5度
(4) 長6度 (5) 完全1度 (6) 完全4度

【問2】

【問3】 (4)

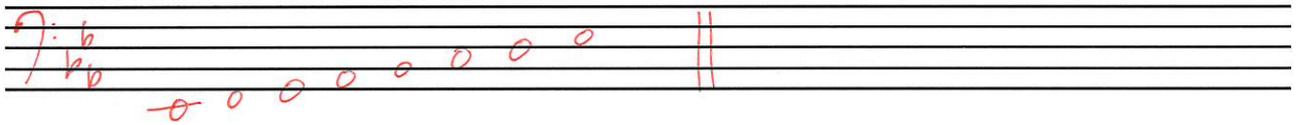
【問4】 (クラリネット・ファゴット)

★ 調号の有無の指定に注意する。

【問5】

★ 「上行のみ」の指定に注意する。

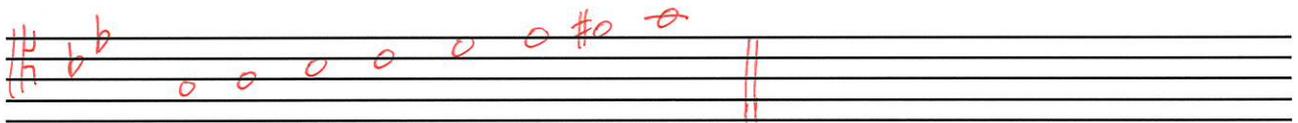
1.



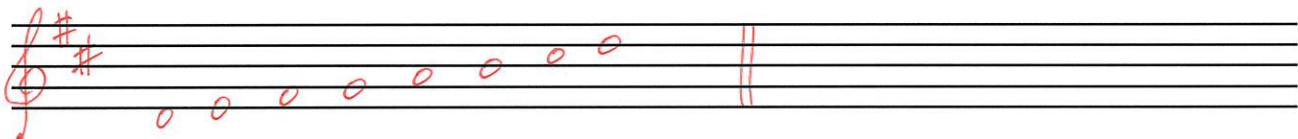
2.



3.



4.



5.



【問6】

ア (短七の和音の第3転回形) イ (属七の和音の基本形)

【問7】

2小節目1拍目まで (E-Dur) 4小節目1拍目まで (h-Moll)

6小節目1拍目まで (D-Dur)

【問8】

1. (accelerando)

2. (ターン) ①

【問9】

- ① ○
- ② ×
- ③ ×
- ④ ○
- ⑤ ○
- ⑥ ○

【問10】

(例)